

女性の一步を応援プロジェクト【刈谷市】

総事業費	858 千円
交付金額	429 千円

地域の実情と課題

- ・本市の人口は増加傾向を継続しているが、少子高齢化状態にある。
- ・女性の就労状況については、20代で正社員が最多となるものの、その後は30代で無職、40代以降はパート、アルバイト就労が最多を占めており、就職後、結婚・出産を機に退職し、子育てがひと段落した後に再就職する傾向がうかがえる。
- ・本市の基幹産業である自動車産業界においては、女性の管理職比率が低く、結婚・出産を機に離職することが、その要因と考えられる。
- ・令和元年度に行った「刈谷市男女共同参画に関する意識・実態調査」では、就労意欲があっても家庭内の問題などで諦めなければならない場合もあることがうかがえる。

事業の特徴

多様化した働き方や職業選択を踏まえ、女性の起業を促すために、経営課題、知っておくべき知識、心構えと起業シミュレーションを通じて、問題認識を深めるセミナー。

事業の効果

自己理解を深め、自分の目標を可視化するためのアクションプランの実行と発表を行った。発表に対して、参加者同士、様々な視点からフィードバックを受けることができ、目標達成に向けた軌道修正や動機付けを行うことができた。

- ・目標参加者数 125人 ⇒ 達成状況 61人

目的・目標

既に離職している女性に対し、家庭に居ながら空いた時間を活用した起業や地域で活躍する活動団体の立ち上げを促すことにより、女性の活躍を促進し、地域活力の維持を図ることを目的とする。

- ・目標参加者数 125人 ⇒ 達成状況 61人

連携団体

- ・女性起業家
自身の起業体験について講義を実施。
- ・日本政策金融公庫
事業計画や資金調達に関する情報提供、個別相談を実施。

今後の課題

参加に対するハードルを上げすぎることなく、具体的な起業プランやキャリアプランの設計、起業に必要な知識などの提供を盛り込むことも検討する。また、起業を目指している女性同士のコミュニティ形成など、女性の起業に対するマインドの底上げを図っていきたい。

○女性の一步を応援プロジェクト

多様化した働き方や職業選択を踏まえ、女性の起業を促すために、経営課題、知っておくべき知識、心構えと起業シミュレーションを通じて、問題認識を深めるセミナー。

(1)日時・内容・参加者:

日時	内容	参加者
令和4年10月17日(月) 10:00~12:00	Day1 起業プランキャリアプラン作成セミナー &ワークショップ型交流会	16名
令和4年11月8日(火) 10:00~12:00	Day2 創業から現在に至るまでのステージアップ ストーリーパネルディスカッション&交流会	12名
令和4年11月15日(火) 10:00~13:00	Day3・Day4 各種専門家によるグループ個別相談会	Day3 : 12名
令和4年12月1日(木) 10:00~13:00		Day4 : 13名
令和5年1月24日(火) 10:00~12:00	Day5 起業プラン発表会&ワークショップ型交流会	8名



(2)場所:刈谷市総合文化センターアイリス 405・406会議室

(3)講師:

DAY1:株式会社eight 代表取締役 鬼木 利瑛 氏

DAY2:防災ママかきつばた代表/メディア起業コンサルタント代表 高木 香津恵 氏

スタンドグラスランプ専門店「Nijihiro Lamp(ニジイロランプ)」代表 山田 貴子 氏

DAY3:起業相談、SNS・集客、税理・会計の専門家3名

DAY4:販促物・デザイン、著作権・法務、事業計画・資金調達の専門家3名